取扱説明書

Agripalette® アグリパレット®（植物病原検出キット）

メロン黄化えそウイルス（Melon yellow spot virus：MYSV）

ウリ類退緑黄化ウイルス（Cucurbit chlorotic yellows virus：CCYV）

【はじめに】
本製品は、メロン黄化えそウイルス（MYSV）およびウリ類退緑黄化ウイルス（CCYV）に対する各抗体を用いたイムノクロマト法により、感染が疑われる植物の葉から病原ウイルスを検出するキットです。
本製品は、種子や根の検査には対応しておりません。

【キットの内容】 ※ 包装単位：５回用 x ２袋
以下は１袋あたりの内容です。

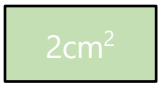
名称	数量
テストストリップ（シリカゲル入り密封チャック付き袋）	5本
摩砕袋-B2（抽出液および摩砕ネット入り）	5袋
スポイト	5本

【全般的な注意】
1. 本説明書に記載された操作方法に従って使用してください。
2. 本キットは、MYSVおよびCCYVの検出以外の目的に使用しないでください。
3. MYSVおよびCCYVの感染の確定診断には、葉などに現れる病徴や他の検査法の結果を合わせた、総合的な判定が必要です。

【検査試料の採取と調製】
冷蔵保存しているキットを包装袋ごと常温に戻し、検査試料の数だけ包装袋から摩砕袋を取り出します。
なお、以下のすべての操作は常温環境下で行ってください。

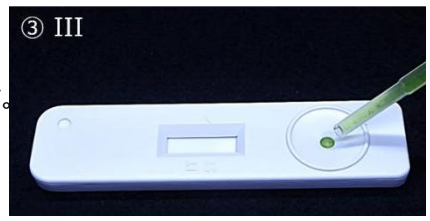
① 検査試料の採取
検査試料の採取前にはよく手を洗い、はさみなどの器具を消毒してください。また、異なる株から採取を行う場合は、株ごとに器具を交換してください。
本葉の退緑、えそ斑点、黄化といった病徴を示している部分を約 2cm^2（約 60mg）採取し、摩砕袋に入れてください。
※1 完全に黄化した葉はウイルス量が少ないため、検査試料として適していません。
※2 検査試料が多すぎても正しく検出ができない恐れがあります。適正な量の葉で検査をしてください。

検査に用いる検査試料の目安 2cm^2（実寸）



② 検査試料の調製
I. 検査試料を摩砕ネットに接するように入れたら、袋内の空気を抜き、確実に袋のチャックを閉めます。
II. マジックペン等の先を用いて、袋の上から検査試料を摩砕します。
III. 検査試料の形が分からなくなるまで摩砕した後、摩砕袋を手で揉んで摩砕液を均一化します。

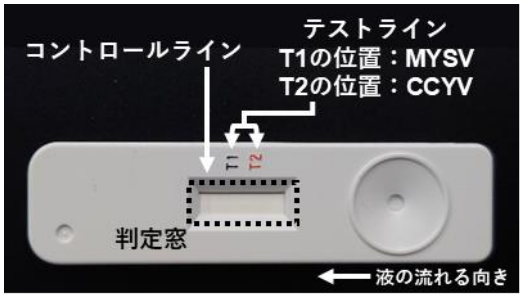
【検定】
③ 摩砕液の滴下
I. 使用直前にテストストリップを取り出し、平らな机等の上に置きます。
II. 付属のスポイトを用いて、泡が入らないように摩砕袋から摩砕液を吸い取ります。
III. テストストリップの検査試料滴下部（ドーナツ型の部分）に６滴、ゆっくりと滴下します。



④　結果の判定

滴下してから 15 分～30 分後、以下の『**判定**』をもとに結果を判定します。

『**判定**』



判定窓の様子 コントロールライン　T1　T2	**出現ライン（赤紫色）**	**MYSV**	**CCYV**
	コントロールライン, T1, T2	陽性	陽性
	コントロールライン, T1	陽性	陰性
	コントロールライン, T2	陰性	陽性
	コントロールライン	陰性	陰性
	ラインが出現しない　或いは コントロールラインが出ない	再検査	

※再検査の場合は、新しいテストストリップで再度検査を行なってください。

【使用上または取扱い上の注意】

1.　危険防止の注意
　(1)　本キットの試薬類は、皮膚や髪、衣類等に付けないように注意してください。
　(2)　誤って目や口に入った場合には、直ちに水道水で十分に洗い流す等の応急処置を行い、医師の手当てを受けてください。
2.　操作上の注意
　(1)　スポイトは使い切りです。他の検査試料に再利用しないでください。
　(2)　本キットは、直射日光や熱源を避け、保存条件に従って保存してください。
　(3)　使用前にテストストリップの判定窓が濡れると正しく判定できませんので、使用を中止し、新しいテストストリップに替えて検査してください。
3.　廃棄上の注意
　　廃棄方法は自治体の条例に従ってください。
4.　その他の注意
　　本キットによる検査結果を元に発生した損害および損失については、責任を負いかねます。

【保存条件・使用期限】

保存条件：高温高湿を避け、冷蔵（4℃～10℃）で保存してください。
使用期限：外袋等に記載
(1)　開封後は、密封チャック付き袋からできるだけ空気を除き、チャック部分をしっかり閉めてから冷蔵保存してください。
(2)　使用期限が過ぎたキットは使用しないでください。

【お問い合わせ先】
販売元　：株式会社ファスマック　遺伝子検査事業部
住所　　：神奈川県厚木市緑ケ丘5-1-3
E-mail　：gmo@fasmac.co.jp
WEB　　：https://fasmac.co.jp

【製造元】
株式会社ニップン
※本キットは、茨城県農業総合センターとの共同研究の成果をもとに、株式会社ニップンが製造した商品です。